



## 第 32 回鋼構造基礎講座

### 「鋼橋の大規模修繕・大規模更新—最新動向と今後の展望—」

行事コード：25611 / 略称：32 回鋼基礎講座

鋼構造委員会鋼構造継続教育推進小委員会では、土木学会継続教育（CPD）の一環として、鋼構造の設計実務、維持管理実務に携わる初級技術者から中級技術者を主な対象とし、第 32 回鋼構造基礎講座「鋼橋の大規模修繕・大規模更新」を下記の要領で開催します。

日本では高度成長期に整備された数多くの社会基盤の老朽化が進行しており、特に橋梁の損傷が顕在化してきています。中でも産業や生活を支える大動脈として重要な役割を担う高速道路ネットワークの機能を将来にわたって永続的に維持していくために、各道路管理者では更新も含めた長期保全の取り組みが進められています。本基礎講座では各道路管理者の現状や関連技術の動向、今後の展望について紹介します。

鋼橋の維持管理をこれから勉強しようという方、勉強中の方、鋼橋の大規模修繕・大規模更新に関する課題を抱えておられる方など、どの立場の方々にとっても参考になることと思います。ふるってご参加ください。

1. 主催 土木学会（担当：鋼構造委員会 鋼構造継続教育推進小委員会）
2. 期日 2016 年 11 月 10 日（木）10:00～17:00（受付開始は 9:30 です）
3. 会場 土木学会 2 階 講堂（東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）
4. 定員 100 名
5. 参加費 正会員 7,000 円，非会員 8,000 円，学生 2,000 円（テキスト（CD 付）代を含む）
6. プログラム 司会 服部 達也（鋼構造継続教育推進小委員会）
  - 10:00–10:10 : 開会の挨拶  
勝地 弘（鋼構造継続教育推進小委員会 委員長）
  - 10:10–11:10 : NEXCO における大規模更新の現状  
宮田 弘和（西日本高速道路（株））
  - 11:10–12:10 : 首都高速道路の大規模更新の現状  
高橋 三雅（首都高速道路（株））
  - 12:10–13:00 : 昼食休憩
  - 13:00–14:00 : 阪神高速道路の大規模更新の現状  
渡邊 尚夫（阪神高速道路（株））
  - 14:00–14:50 : 大規模修繕・大規模更新に求められる技術【床版取替】  
白水 晃生（（株）横河ブリッジ）
  - 14:50–15:00 : 休憩
  - 15:00–15:50 : 大規模修繕・大規模更新に求められる技術【床版補修】  
山岸 俊一（川田建設（株））
  - 15:50–16:50 : 鋼橋の大規模更新・大規模修繕の概要と今後の展望  
～鋼橋の大規模修繕・大規模改築に関する調査研究小委員会～

石井 博典（(株)横河ブリッジホールディングス）

16:50-17:00 : 閉会の挨拶

川上 順子（鋼構造継続教育推進小委員会）

なお、当日の講演内容、時間、講演者、講演順序等につきましては、都合により変更の場合がありますのでご了承下さい。

#### 8. 申込方法

学会誌綴込みもしくは土木学会ホームページ内（<http://www.jsce.or.jp/event/active/form.pdf>）の「本部参加申込書」に所定の事項（特に行事コード番号）を明記のうえ、研究事業課行事担当宛にFAX（03-3355-5278）でお申し込み下さい。申込書到着後、10日前後で折返し「参加券」をお送りいたします。

土木学会個人会員の方は土木学会ホームページ

（<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>）から申し込みが出来ます。

※申込みに関してのお願い

- (1)申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場で受付いたします。
- (2)お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前までに下記「申込問合先」にご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。
- (3)申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

9. 申込期限 2016年10月27日（木）

10. 問合先 （公社）土木学会鋼構造委員会（事務局担当：尾崎）

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内

TEL 03-3355-3559

Mail [fumiharu-ozaki "at" jsce.or.jp](mailto:fumiharu-ozaki@jsce.or.jp) “at”を@にしてメールして下さい